

様式 4

平成 25 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 25 年 7 月 1 日

学 長 殿

所属部局・職名 共生システム理工学類・准教授

申 請 者 名 藤本 典嗣

助成事業の区分 (該当するものに○印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・ <u>学会等</u>) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事業名	国際シンポジウム「第3回 大規模災害からの復興戦略と諸アクターの役割に関する国際比較 - 地理学の視点から」
事業実施期間	平成 25 年 6 月 ~ 平成 25 年 6 月
成果の概要	<p>別紙のとおり、2013年6月4日に、第3回目の「大規模災害からの復興戦略と所アクターの役割に関する国際比較 (International Comparison Study on the Recovery Strategies and the Role of Each Actor in Recovery process)」と題されたシンポジウムが、「地理学の視点から (From the viewpoint of geography)」を副題として開催された。</p> <p>同シンポジウムは、アメリカ地理学会会長である Eric Sheppard (エリック・シェパード) 氏の講演 (Key-note speech) と、三本の報告 (三村悟うつくしまふくしま未来センター国際マネージャー、尹卿烈福島大学経済経営学類教授、藤本典嗣福島大学共生システム理工学類准教授) により構成された。また、通訳は、山本大策コルゲート大学准教授によりおこなわれた。</p> <p>参加人数は、本大学の学生を中心に、187名が聴講し、盛大な大会となった。震災に関する研究成果の報告に加えて、学生の教育における、英語によるスピーチの学習、震災復興の学習の向上にも寄与した。</p> <p>また、前日、当日ともに、Eric Sheppard 氏に、放射能汚染とそれに対する取り組みがおこなわれている福島市内、津波の被害を受けた福島県沿海部 (南相馬市、相馬市) の被災地を視察して頂くことで、被災地の現状を、国際的に情報発信することにも寄与した。</p>



国際シンポジウム

International Symposium

大規模災害からの復興戦略と諸アクターの役割

—地理学の視点から—

International Comparison Study on the Recovery Strategies and the Role of Each Actor in Recovery process- From the viewpoint of geography

日時: 2013年6月4日(火曜日) June 4, 2013 (Tuesday)

10時20分～12時00分 AM 10:20 ~ 12:00

会場: 福島大学L講義棟 L3 (Lecture room L3)

言語: 日本語・英語 (通訳あり)

主催: 福島大学「大規模災害からの復興戦略と諸アクターの役割」
研究プロジェクトチーム

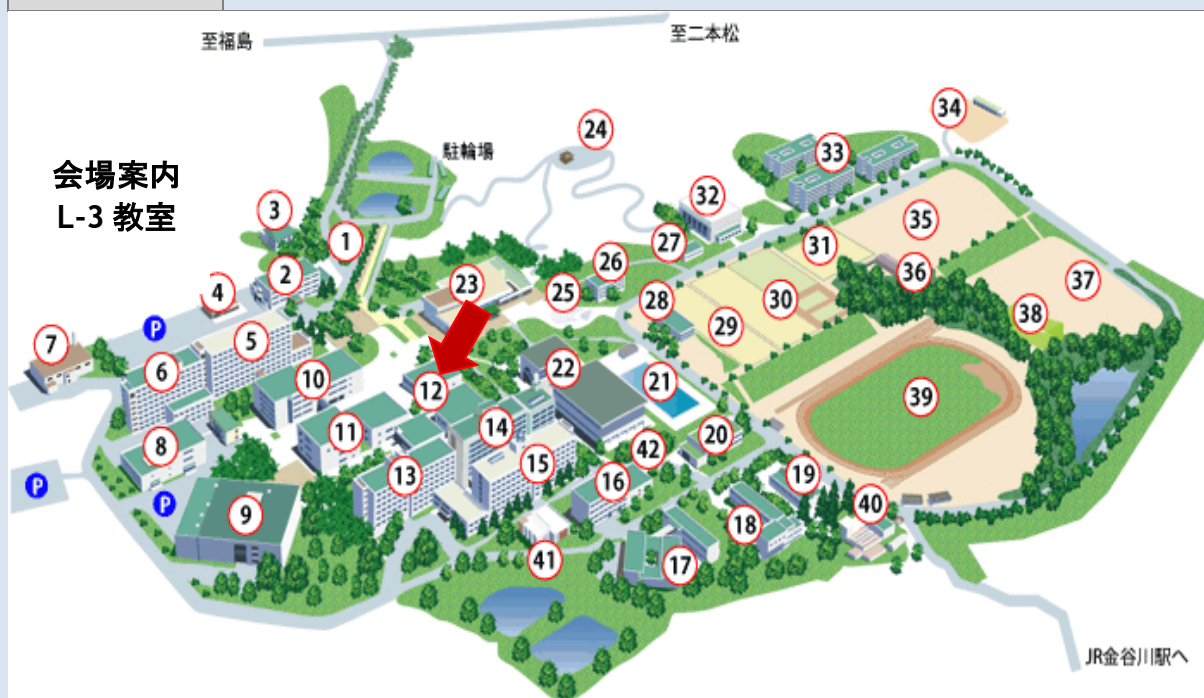
共催: 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

プログラム

10:10 - 10:20	受け付け
10:20 - 10:25	開会の挨拶 初沢敏生 (Toshio Hatsuzawa) (福島大学人間発達文化学類教授、福島大学未来支援センター副センター長)
10:25 - 10:30	開会趣旨の説明 佐野 孝治 (Koji Sano) (福島大学経済経営学類・教授、プロジェクトリーダー)
10:30 - 12:20	講演・報告 司会: 藤本典嗣 (福島大学理工学類・准教授)
講演 (Key-note speech) 10:30~11:10	「Hazards, geography and Environmental Justice: A US perspective」 Eric Sheppard (エリック・シェパード) (アメリカ地理学会会長、カリフォルニア大学ロサンゼルス校教授)
	通訳 (Interpreter): 山本大策 (Daisaku Yamamoto) (コルゲート大学助教授)
第一報告 11:10~11:25	「ソロモン諸島沖地震津波: 被害と支援活動」 三村 悟 (うつくしまふくしま未来支援センター・JICA)
	Satoru Mimura "Earthquake and Tsunami in Solomon Islands: Damages and Relief Action"
第二報告 11:25~11:40	「スマートグリッド発展を通じた新産業創出と地域活性化」 尹 卿烈 (福島大学・経済経営学類教授)
	KyeongLyeol Yun "Development of a smart grid and Local revitalization"
第三報告 11:40~11:55	「震災・原発事故後の福島の現状と課題」 藤本典嗣 (福島大学理工学類准教授)
	Noritsugu Fujimoto "An outline of the Fukushima disaster"

総括・閉会の挨拶
11:55 - 12:00

総括 佐野 孝治(Koji Sano)(福島大学・経済経営学類教授)
閉会の挨拶 佐藤理夫(Michio Sato)(福島大学理工学類産業システム工学専攻長)



事務局:福島大学共生システム理工学類 藤本典嗣 研究室 Tel:024-548-8372